

オンライン講習会（2025年6月度：森林土木）
—令和6年能登半島地震とその後の豪雨による複合災害—

令和6年1月1日に発生した令和6年能登半島地震では、最大震度7を記録し、家屋の倒壊、津波などにより甚大な被害が生じたほか、震源断層に近い能登半島北部の奥能登を中心として土砂災害が発生した。その後、各地で災害復旧が進む中、令和6年9月21日に線状降水帯の発生により1時間降水量100mm以上の猛烈な雨が降り、奥能登を中心に再び土砂災害が発生した。

今後、気象変動の影響により大雨の頻度と強度が増加すると、豪雨による土砂災害の激甚化とともに、地震・火山噴火・豪雨による土砂災害が発生した際に、直前・直後またはその災害の影響が残っている期間に大雨が降ることにより、続けて複合的な災害が発生する危険性が高くなると考えられる。

今回は、能登半島地震とその後の豪雨による複合災害をテーマとして、林野庁の治山関係者、研究者をお招きして、それぞれの立場から、土砂災害・災害対応の概要とともに、今後の課題、取り組みについて、お話をお伺いしたい。

記

1. 開催日時：令和7年6月24日（火）14：30～16：45

2. 場所：ZOOMによるオンライン配信

（東京都港区・機械振興会館6-64会議室から配信）

3. 主催：森林部門技術士会（担当：森林土木部会）

共催：公益社団法人日本技術士会森林部会

4. 内容：

①講演1 14:30-15:30(60分)

令和6年能登半島地震・豪雨における対応

坂 賢氏（林野庁森林整備部治山課 課長補佐）

②講演2 15:30-16:30（60分）

能登災害でみられた斜面変状・液状化と森林防災研究について

岡田康彦氏

（国立研究開発法人森林研究・整備機構森林総合研究所 山地災害研究室長）

③質疑応答・意見交換 16:30-16:45（15分）

5. 参加定員：100名（要申込・先着順 6月8日（日）〆切）

参加申し込みは、下記の森林部門技術士会 Web ページ（<http://forest-pro.jp/>）から申し込みを行ってください。

参加に必要なID、パスワード等は、6月16日（月）頃にメールにて送付します。

6. 参加費：

・森林部門技術士会・会員 500円（年会費として徴収済）

- （公社）日本技術士会・会員 500 円
- 非会員（上記以外） 2,000 円
- 非会員の方については申し込み後、以下の口座に参加費を振り込んでください。振り込みが確認されましたら、ID、パスワード及び参加票（JAFEE・CPD 用）をメールにて送付します。

非会員の方の参加費振込先：みずほ銀行虎の門支店普通預 2547633
（名義人森林部門技術士会）

7. CPD：森林分野 CPD（JAFEE）及び（公社）日本技術士会 CPD は 2.25CPD 時間です。

以上